

令和5年「よいおこないをした児童生徒の表彰」受賞概要

【個人】

No	学校名・児童生徒名	学年	人数	善行の概要
1	神陵台小学校 鳥居 あい	小5	1名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・公園で複合遊具のロープを首に巻き付けている女性を見つけた。本人が女性のロープをほどこうとした際、女性には拒まれたが、通りがかった大人に協力を得て、無事ロープを外すことができた。兵庫県の善行賞「のじぎく賞」を受賞。令和5年9月8日の神戸新聞の記事掲載。
2	出合小学校 藤田 虹湖	小6	1名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・日曜日、家の中から、生い茂る稲の中に倒れている人影を発見した。すぐに母親とともに駆け付け、倒れている男性（80歳代）を田んぼから救出した。男性にけがはなかったが、混乱しており、母親が110番通報した。警察が到着するまでの間、本人は男性に寄り添い話し掛け続け男性を落ち着かせた。
3	神陵台中学校 藤井 陽永生	中3	1名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・令和5年10月30日、公園で遊具を使って自殺を図ろうとしている女性を目撃した。近くにいた女性と協力し引き留めることができた。兵庫県の善行賞「のじぎく賞」を受賞。令和6年1月29日の朝日新聞、2月15日の神戸新聞に記事掲載。

【グループ】

No	学校名	学年	人数	善行の概要
1	成徳小学校 福永 勇吾 加納 聡介 大塚 陽斗 増山 楓真 平井 明花 益崎 陽輝 森本 颯太 中川 愛 小西 良空 森内 花奏 長谷部 浩大	小6 小5	10名 1名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・公園の歩道で自転車漕いでいた老人がこけた。代表児童がすぐに一緒にいた友人と共に、老人に声をかけ、通りかかった大人を呼んだ。老人は額を切り出血が見られたため、119番通報をした。 通報後、救急車の到着までの間、一緒にいた女子児童のティッシュで額を拭き、消毒液で手当をした。
2	福住小学校 松尾 大樹 長谷川 紗綺 石井 友堂 宇都宮 幸空 今泉 俊汰 來山 治生 川端 志侶 富上 蒼士 谷口 凜	小6 小1	4名 5名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・公園で地域の老人が、苦しんでいることに気が付いた1年生児童が、6年生児童にそのことを伝えた。6年生児童は、すぐに携帯電話で119番通報をすると同時に、1年生に保護者の人を呼んでくるように指示を出した。呼ばれた大人がその後は対処した。
3	住吉中学校 中嶋 大晴 村松 柁昭 竹内 伶音 松本 祥宗	中3	4名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・4人が川で遊んでいたところ、高校生から、「友達が水面上がってこないの、見てほしい」と言われ、代表生徒が川底まで潜り、高校生を発見。そのまま、担いで水面まで上がり、消防に連絡、その後、消防の指示で救急車がくるまで、心臓マッサージを行ない、事なきを得た。兵庫県の善行賞「のじぎく賞」、消防署より感謝状を受賞。9月4日の神戸新聞の記事掲載。
4	桜が丘中学校 鈴木 愛子 高橋 しおん	中2	2名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「人助け」 ・下校中、コンビニエンスストア近くで、小学3年男児が側溝に落ちて眉間の近くを切り、出血している場面に遭遇した。通りがかった女子生徒が児童の自宅に行き、児童の母親と共に現場に戻った。その間、傷口にタオルを当てて介抱し、児童に声をかけ続けて励ました。その後、当該児童は病院で治療を受け、事なきを得た。
5	王塚台中学校 勝原沙葵 岳田結愛 橋本匠生 古田仁菜	中2	4名	善意に基づき、人のために尽くしたおこない「地域貢献活動」 ・県道に続く道路にダンボール箱等が大量に散乱し道をふさいだため、車が渋滞していた。通りかかった4名が、機転を利かせ、安全確保しながら、ダンボール等を拾い歩道にあげ続けた。見かねた運転手の1人と近隣の方1人も手伝った。拾い終わる頃に交番から警察官が駆け付けた。